

樋口明朗

差出人: 樋口明朗 <ar-higuchi@jcom.home.ne.jp>
送信日時: 2022年3月15日火曜日 8:54
宛先: 樋口 明朗 1
件名: 西東京三田会通信第115号

西東京三田会通信第 1 1 5 号 (2022. 3. 15)

本通信は西東京三田会にメルアドを開示してくださっている方に配信しています
(内容はホームページ<http://nishitokyo-mitakai.net/>との重複分を多く含みます)

以降の配信停止をご希望の方は、ar-higuchi@jcom.home.ne.jp へ

収束宣言は出ていないものの、なんとなく「コロナ後」模索が垣間見えています

☆:::INDEX:::☆

1. オンラインによる令和3年度第6回役員会を実施
2. 既発信中と新規のイベント計画
3. ウクライナ情勢への対応について
4. 西東京稲門会創立20周年記念行事への参加
5. その他 :

☆:::INDEX:::☆

◎◎◎:* *:◎◎◎

1. オンラインによる令和3年度第6回役員会を実施

◎◎◎:* *:◎◎◎

令和3年度もコロナ禍が明けないまま年度末になってきました
今後についての方向性議論のため役員会をオンラインで実施しました
<http://www.nishitokyo-mitakai.net/circle10-sonota.html>

大きな方向性としての主な集約意見となった項目は

- ① 令和4年度の総会はなんらかの形で実施する、
時期・方法・内容等は情勢不透明もあるが、意見も様々で未集約
- ② 役員体制は現役員全員がそのまま重任し任期の2年目に向かう
- ③ サークル以外の会内業務を分担し役員を配置してやってみる

オンライン会議は、対面会議に及ばない面も感じられました

特に事前に会議用配信の資料が手許準備不順だったことは今後の課題でした

◎◎◎:* *:◎◎◎

2. 既発信中と新規のイベント計画

◎◎◎:* *:◎◎◎

コロナの情勢により実現については改めて連絡される既報・新規計画です

1. 第34回西東京三田会ゴルフ会
6月1日 飯能グリーンカントリークラブにて
正式開催となりました改めてご案内されます
ゴルフ会幹事 : 宝井繁夫、斎藤嘉久、森茂樹

なお西東京稲門春季ゴルフ会は5月25日(水)高坂 岩殿コースで計画中
そのコース練習会を4月20日(水)川越グリーンクロス(GC)で実施

当会にも案内があり、申込み等 ukteruteruharada5@gmail.com 原田氏、4/10迄

2. 西東京三田会麻雀会年間実施計画

当初3/13、5/15、7/17、9/4、10/23、12/18の年間計画を予定・報じました
初回の3/13日は中止とし、以降一回一回を適宜判断しご案内いたします
麻雀会幹事 : 原護、栗原幸雄 (連絡: ar-higuchi@jcome.home.ne.jp)

3. 令和4年 竹の子掘りを楽しむ会 新規計画で初報です

昨年に続き東久留米三田会野崎陽一さん宅の竹林をお借りして会を開催致します
農園の規模の関係で、参加者は当三田会の会員とその家族に限らせていただきます
先着10組、総参加者20名までとし、定員に達し次第締切りとさせていただきます
記

日時: 令和4年5月1日(日) 13時半受付、14時開会、食事・懇親はありません
場所: 野崎陽一邸(ブルーベリー摘みと同じです)
会費: なし 道具: シャベル、スコップ、軍手等持参ください
竹の子代金: 1本200円(野崎さんへお支払いします)を頂戴します
申込: 4月23日中まで、高橋信一(042-467-0277)
あるいはshin123@jcom.home.ne.jp 参加会員名と家族の人数をお知らせください
当日の連絡は 090-6515-8460 小雨決行: 中止の場合は別途連絡します

◎◎◎:*.....*:*◎◎◎

3. ウクライナ情勢への対応について

◎◎◎:*.....*:*◎◎◎

ウクライナ情勢は各位ご承知通りの緊迫した状況が日々報道されています
情勢への対応は様々で、多様な形での支援が行われています
西東京三田会では過去に大災害に対しては義援金、現地訪問等対応してきました
義援金に関しては多くの有志会員により日本赤十字社経由で支援してきました
(東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨、令和元年台風に対し、延べ161名)

しかしウクライナ情勢は自然災害と違い、支援の方法や支援団体が多彩です
西東京三田会としての対応はせず、個々人対応支援の為の参考情報提供をします
寄付は、ウクライナ大使館や日本赤十字社もありますが他にも下記などがあります

- ① 公益財団法人日本ユニセフ協会 : 知名度高く信頼大
- ② 認定NPO法人難民を助ける会 : 世界各国で難民を支援している
- ③ 認定NPO法人ピースウィンズ・ジャパン : 難民支援や災害支援で実績
- ④ 認定NPO法人国連UNHCR協会 : ノーベル平和賞受賞団体
- ⑤ 認定NPO法人ジャパンプラットフォーム : NGO・経済界・政府と連携
- ⑥ 特定非営利活動法人 ADRA Japan : 120か国と連携生活環境改善
- ⑦ 認定NPO法人ワールド・ビジョン・ジャパン : 長期的支援活動の国際NGO
- ⑧ 公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン : 子ども環境の解決めざす

経団連1%(ワンパーセント)クラブは④のUNHCRを紹介しています
対応をお考えの方は各団体のホームページにアクセスして実施してください

◎◎◎:*.....*:*◎◎◎

4. 西東京稲門会創立20周年記念行事への参加

◎◎◎:*.....*:*◎◎◎

西東京稲門会創立20周年記念行事は当初2020年度内実施の予定でした
各種イベントは変更・延期を余儀なくされるなかで実施され敬意が表されます
西東京三田会にもお呼びかけをいただき参加させていただきました
・2021年10月9日(土) 記念演奏会(稲吹会演奏など) 2名参加
・2022年1月16日(日) 新春の集い(祝寿・干支寿会員祝いなど) 2名参加
・2022年3月5日(土) 記念講演会・記念式典 講演会5名、式典3名参加
記念講演会(早大教授 中林美恵子氏: バイデン政権下のアメリカと日米関係)

西東京稲門会は田無市・保谷市合併による西東京市誕生時を創立時としています
しかし、源流としての田無稲門会設立はS60（1985）で西東京三田会創立時とした
田無三田会設立S62（1987）に先立ちます、以来地域校友会活動の先導役です
西東京三田会30周年記念時（H29：2017）には西東京稲門会様にもともに祝って
いただきました、今後ともお互いに切磋琢磨していきたいものです

◎◎◎:*.....*:◎◎◎

5. その他 :

◎◎◎:*.....*:◎◎◎

1. 会員大内俊君の講演

当会会員（副会長）の大内俊君が、田無公民館まつり特別講座にて講演します

日時 : 5月29日（日） 午前10時30分～正午

場所 : 田無公民館（部屋未定）

演題 : 「コロナ禍から見えてきた世界」

2. 会員の情報

長谷川毅彦氏が都合にて一端退会されました、後年の再入会を期します

令和3年度末＝令和4年度期初の会員数は122名です

3. 慶應義塾関係トピックス

- ① 卒業51年以上塾員招待会は次年度以降、従来の飲食を伴う懇親会形式から講演会形式に変更の方向で、2022年は秋頃開催予定との由です
- ② 東京6大学野球本年春期リーグは‘19秋以来の、コロナ前「勝点制」復活で4月9日に開幕されます、慶應義塾は開幕日第一試合で東大と対戦します

=====

西東京三田会 <http://nishitokyo-mitakai.net/>

本メールに掲載されているすべての記事等の文責は樋口にあります。

=====